

年間教授計画 2025年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
IT基礎実習	クラス: 1年 B組 学科: 情報テクノロジー コース: ゲームプログラマ以外	越智	Cの絵本 (翔泳社) 留学生のためのJavaScriptワークブック (カットシステム)	4時間/週	120時間

授業概要	前期のC言語、後期のJavaScript共に、基礎知識を説明し、サンプルコードを学習させることで、独力でプログラムを作成できる能力の習得を目指す。その過程において、知識習得科目(IT基礎)とのシナジー効果を図る。
最終到達目標	C言語検定3級合格ならびに、企業内プログラミング教育受講のための基礎知識・技能の習得を目指す。また、JavaScriptにおいても同様に、企業内プログラミング教育受講のための基礎知識・技能の習得を目指す。
実務経験の活用方法	システム開発に長期間、関わってきた経験を活かし、与えられた仕様・外部設計から「内部設計→製造→テスト」を行うという、「実務の流れ」を意識した指導を行う。

月	週	単元	内容および授業方法				
前期 (4月～9月)	1	C言語基礎知識習得	前半はテキストの講義並びに練習問題提出 文法の基礎(IT基礎と一体として文法習得を行う) ・データ型 ・条件分岐 ・繰り返し ・配列 ・関数 ・ポインタ 過去問題学習 ・検定問題を前半・後半に分け、知識問題とプログラム問題それぞれに対応して訓練を行う 後半はテキストで学習した文法知識を生かし、実習中心として提示した課題の解答を行う				
	2						
	3						
	4	課題作成					
	5	課題1提出					
	6	C検3級対策					
	7	課題2提出					
	8						
	9	課題3提出					
	10						
	11						
	12	課題4提出					
	13						
	14	課題5提出					
	15						
後期 (10月～2月)	1	JavaScript言語基礎知識習	前半はテキストの講義並びに練習問題提出 文法の基礎(IT基礎と一体として文法習得を行う) ・JavaScriptの基本 ・イベント・ドリブン ・関数 ・配列 ・繰り返しと条件分岐 ・HTMLの操作 ・フォーム操作 ・ユーティリティ関数・オブジェクト ・jsファイルの分離とエラー対策 後半はテキストで学習した文法知識を生かし、実習中心として提示した課題の解答を行う				
	2						
	3						
	4	課題作成					
	5	課題1提出					
	6						
	7	課題2提出					
	8						
	9	課題3提出					
	10						
	11						
	12	課題4提出					
	13						
	14	課題5提出					
	15						
成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他 ()
	割合	前期		90%		10%	
		後期		90%		10%	
備考 ※2							

※1 授業内試験:期間内の総まとめの試験／小テスト:単元ごとのテスト等／課題内容:課題提出および課題の出来具合
 その他:()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。